



ひまわり組だより

令和5年7月14日（金）真野第1保育園 ひまわり組担任 橋本 智美

くすくす〜い

バケツ稲にチャレンジ！！



ふさふさ

中村たいしくんのお父さんからコシヒカリの苗と土をいただき、バケツで育てることになりました。先にばら組さんがプランターで育てているのを見ていたお友だち。自分たちもチャレンジできることにドキドキワクワクしています。

さわってみたい

泥をやわらかくします

田んぼからいただいた泥に水を足して柔らかくしています。こねればこねるほどにおいがしたり、塊がほぐれて柔らかくなる感触を味わいました。



くさいにおいがする



ん〜…



ぼうでさわってみる



きもちいい



みんなであげまぜ



チャポン！

苗を植えます

少しずつわけた苗を三本の指でしっかりと持ち、優しく泥の中に入れました。どこまで入れるのかな、苗が倒れそうなどと、いろんな声があがりました。やってみて初めて感じる子どもたちの言葉に耳を傾けながら、たくさんの苗がバケツに並びました。



そうっと



やさしく

これでいいかな？



おおきくなってね

泥遊びの泥とはまた違った感触やにおいを感じ、実際に苗にも触れとても良い経験になりました。「これがお米になるの？」と不思議そうな子どもたち。苗の生長を楽しみにしているようでした。この経験が食への興味や関心に繋がってほしいと思っています。

七夕〜みんなの願い事が叶いますように〜



願い事を書いた短冊を笹に飾った時の様子です。自分たちでこよりを結びつけました。「ばってんにして、トンネルをくぐって」と声に出しながら丁寧に結びました。何度もぐるぐる回しているうちに「できた！」と驚くお友だちもいました。自分で考えてやろうとすることが凄いです。また、お友だちを手伝おうとする姿も見られました。短冊には「みんなのことがだいすきです」とメッセージを書いてくれたお友だちもいて、温かい気持ちになりました。みんなの願いがかないますように…



てつだってくれて、ありがとう



ここに付けるよ



これでいいかな